

発見された  
日本  
の  
風景

Japanese  
Landscapes  
Discovered:

Views from and  
for the Outside World

The National Museum of  
Modern Art, Kyoto

美しかりし  
明治への旅  
—外から見る／外へ見せる—  
2021年  
9月7日(火) — 10月31日(日)  
京都国立近代美術館  
〔岡崎公園内〕



## 概要

---

このたび、京都国立近代美術館は9月7日（火）から10月31日（日）まで、「発見された日本の風景 美しかりし明治への旅」を開催いたします。

日本の近代の始まりの時代である明治という時代を、当時の油彩画・水彩画を通して、そしてそこに描かれた風景・風俗を通して旅してみようという展覧会です。ヒトやモノが国境を越えて流動した19世紀後半、日本も西洋諸国からさまざまな文物や人々を迎え入れ、一大変革を経験しましたが、そうした中で制作された絵画には、むしろ日本の風景や風俗が昔のままで、失われる前の姿で記録されてもいました。西洋から日本へ来た画家たちが西洋とは異質な日本の様子や印象を絵にしたのに対し、日本人画家たちは西洋から画法とともに「眼」を学び、自己を再発見するように絵を描いたのです。

この展覧会では、明治の日本を描いた当時の油彩画・水彩画をご覧ください。海外で発見されて日本人によって収集されたものです。これらの作品を通して当時の内外の画家たちが発見した日本の姿を見ることは、現代の私たちにとっても、失われた自己の再発見になることでしょう。

## みどころ

---

**1** 長らく行方不明だった黒田清輝の油彩画や、新発見の田村宗立の巨大作品など、日本人コレクターが海外で発見し、帰国させた作品の数々。これらの大部分は日本初公開です。



田村宗立《蒙古襲来図》



黒田清輝《野辺》

---

**2** 英国の報道画家チャールズ・ワーグマンやフランスの報道画家ジョルジュ・ビゴー、明治後期の日本に水彩画ブームを引き起こした英国の風景画家アルフレッド・パーソンズとアルフレッド・イースト、ジョン・ヴァーレー・ジュニアの3人など、明治の日本を訪れた外国人画家たちが描いた風景画や風俗画を多数公開します。



チャールズ・ワーグマン《見物する人々》



アルフレッド・パーソンズ《富士山》

**3** 日本の花と庭園を愛した英国の水彩画家エラ・デュ・ケインなど、活かに富んだ女性画家たちの作品もご覧いただきます。(12点)

**4** 近年再評価されつつある吉田博や笠木治郎吉、渡辺豊洲、小山正太郎、五百城文哉など明治洋画家たちの水彩画・油彩画を多数展示します。



吉田博《門前町》



笠木治郎吉《提灯屋の店先》1890-1912年頃

**5** 展示作品点数は246点。(外国人画家の作品98点、日本人画家の作品148点) 展覧会図録には関連作品を含む286点を掲載。当館1Fミュージアムショップと通販にてお買い求めいただけます。

## 序 「明治洋画史を眺める」 作品点数 7 点

最初に旅支度として、田村宗立、五姓田芳柳から小山正太郎を経て黒田清輝まで、明治洋画史を代表する巨匠たちの作品を通してその歴史を簡単に振り返ります。



小山正太郎《秋景図》部分

## 1 「明治の日本を行く」 作品点数 139 点

来日した西洋人画家たちが見た日本と、彼らの画技と「眼」を学んだ日本人画家たちが見つめ直した日本。内外の画家たちが描いた絵画を通して、東京・日光から東海道、京都を経て中四国・九州まで、明治の日本を旅します。



ウォルター・ティンデル《ユダの木と清水寺》

## 2 「人々の暮らしを見る」 作品点数 68 点

来日した西洋人たちが興味深く見つめた日本人の様子。近代化・西洋化の中で消え去った生活の姿。今や日本人にとっても異世界のようになってしまった明治の日本人の暮らしを、絵画の中でご覧いただきます。



満谷国四郎《傘をさす子守の少女》

## 3 「花に満たされる」 作品点数 32 点

ガーデニングの本場ともいえる英国の人々をも驚かせた明治の日本における花の豊かさ、庭園や花畑の美しさ。国中どこでも花に満ちていた当時の景色を、最後に特集しています。



大下藤次郎《竹林の百合》部分

## 開催概要

---

展覧会名 「発見された日本の風景 美しかりし明治への旅」  
会 期 2021年9月7日（火）～10月31日（日）  
会 場 京都国立近代美術館（岡崎公園内）  
開館時間 午前9時30分～午後5時（金・土曜日は午後8時まで開館）  
\*入館は閉館の30分前まで  
休 館 日 月曜日、9月21日（火）\*ただし9月20日（月・祝）は開館  
観 覧 料 一般：1,200円（1,000円）、大学生：500円（400円）  
※（ ）内は20名以上の団体および夜間割引（金・土曜日 午後5時以降）  
※ 高校生以下・18歳未満は無料\*。  
※ 心身に障がいのある方と付添者1名は無料\*。  
※ 母子家庭・父子家庭の世帯員の方は無料\*。  
\*入館の際に証明できるものをご提示ください  
\* 本料金でコレクション展もご覧いただけます。  
主 催 京都国立近代美術館、毎日新聞社、NHK 京都放送局

### 講演会「タイトル未定」

日 時 2021年10月16日（土）午後2時～4時  
講 師 梶岡秀一（京都国立近代美術館 主任研究員）  
会 場 京都国立近代美術館1階講堂＋ウェブ配信（YouTube）  
詳細は当館ホームページでご案内します。

### 担当研究員によるギャラリートークをInstagram LIVEにて配信

日 時 ①2021年9月21日（火）正午～、②2021年10月11日（月）正午～  
解 説 梶岡秀一（京都国立近代美術館 主任研究員）  
京都国立近代美術館Instagramアカウント

 @momakkyoto

### 展覧会公式 Twitter アカウント

@JP\_L\_Discovered



---

## お問い合わせ

「発見された日本の風景 美しかりし明治への旅」広報事務局（Nene Laco.（ネネラコ）内）  
担 当 久世・和田  
住 所 〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-15-5 TK ビル  
TEL / 06-6225-7885 FAX / 06-7635-7587 Mail / art-pr@nenelaco.com